

モロッコ

2021年9月3日

海外調査部・ラバト事務所

2020年のモロッコの実質GDP成長率は新型コロナウイルス感染症拡大や農業の不振の影響を受け、マイナス6.3%となった。貿易は輸出入とも前年より減少した。2019年まで拡大を続けていた自動車関連の輸出が新型コロナ拡大による国内製造工場の一時閉鎖や外需減などの要因で減少し、輸出品目トップの座をリン肥料に譲る形となった。2020年1月に日本とモロッコが署名した「日・モロッコ投資協定」および「日・モロッコ租税条約」は未発効の状態が続いている。

■新型コロナと農業分野の不振により経済活動が鈍化

2020年の実質GDP成長率はマイナス6.3%となり、前年の2.6%からマイナスに転じた。マイナス成長の主な要因は世界的な新型コロナ感染拡大、および降雨量が少なかったことにより農業が振るわなかったことによる。農業分野（漁業を除く）は、2年続けて降雨量に恵まれず、穀物生産量が減少したことにより2019年は5.8%減、2020年は8.6%減とマイナス成長が続いた。モロッコ政府は新型コロナ対策のため、2020年3月20日から「衛生緊急事態」を発令し、国内全域での外出禁止や国際便の運航停止といった措置を取ったが、欧州を中心とした外需を頼りとする国内観光業に加え、機械、冶金、電気部品、衣料品といった製造業、および貿易・輸送業分野の経済活動に深刻な影響があった。非農業分野においても2020年は5.8%減と前年の3.9%増を大きく下回った。需要項目別では、民間最終消費支出は前年の2.7%増から3.8%減に転じた。政府最終消費支出は前年の4.7%増から1.7%増へと伸び率が縮小した。総資本形成は、前年の0.4%減から14.2%減へと減少幅が大きく拡大した。財貨・サービスの輸出は14.3%減、輸入は12.2%減だった。

■貿易は輸出、輸入ともに減少

2020年の貿易（通関ベース）は、輸出が前年比7.6%減の2,628億モロッコ・ディルハム（MAD）、輸入が14.0%減の4,223億MADだった。貿易赤字は1,595億MADで、前年の2,065億MADから22.8%縮小した。

輸出の品目別では、前年1位の電気ケーブル類（ワイヤーハーネスを含む）は、2019年まで4年連続で前年比増だったが、2020年は前年比15.4%減で2位に後退した。前年2位の自動車は14.7%減で3位となった。モロッコでは、フランスのルノーとPSAが自動車を生産しているが、新型コロナの影響により、ルノーは2020年3～4月にかけてモロッコ国内2工場の生産を一時停止、PSAは2020年3月19日から15日間、工場の一時停止を迫られた。2020年のモロッコの自動車生産台数は24万8,430台となり、前年の39万4,652台から37.1%減となった。一方、前年4位で、世界最大級の埋蔵量を誇る

リン肥料は20.3%増で最大の輸出品目となった。主な輸出先は、ブラジル（構成比26.0%が46.0%増、次いでインド（15.0%）で12倍だった。その他に輸出を伸ばした品目として、砂糖が構成比は1.0%と小さいが、前年比40.3%増と拡大した。主な輸出先は、トルコ（24.0%）で4.0%増、次いで米国（11.0%）で230倍となった。

輸入品目別では、石油製品が従来どおり最大の品目だったが、2020年は輸入量の減少（前年比16.0%減）および原油価格の下落により、前年比43.3%減となった。自動車関連品目も輸出と同様に新型コロナの影響を受け、前年から大きく減少した。一方、小麦が46.3%増と大きく増大した。主な輸入元はフランス（構成比31.0%）で13.0%、次いでカナダ（26.0%）で50.0%増だった。

国別では、例年通りスペインが輸出入とも最大の相手国となった。輸出はスペイン、フランス、イタリアの3カ国で総額の約50%を占めた。スペインへの主な輸出品目は電気ケーブル類、輸入品目は石油製品、フランスへの主な輸出品目も電気ケーブル類、輸入品目は自動車だった。輸入では、中国が前年比3.4%増で前年から1つ順位を上げ、2位の輸入相手国となり、構成比12.2%を占める。主な輸入品目は携帯電話（構成比12.0%）で16.0%増、次いで光ファイバーケーブル類（7.0%）で21.0%減となった。

表1 モロッコの主要品目別輸出入<通関ベース>

	輸出 (FOB)					輸入 (CIF)			
	2019年		2020年			2019年		2020年	
	金額	金額	構成比	伸び率		金額	金額	構成比	伸び率
リン肥料 (4)	24,485	29,455	11.2%	20.3%	石油製品 (1)	51,389	29,138	6.9%	-43.3%
電気ケーブル類 (ワイヤーハーネスを含む) (1)	34,123	28,858	11.0%	-15.4%	自動車部品 (車体ほか) (3)	18,843	15,747	3.7%	-16.4%
自動車 (2)	33,093	28,218	10.7%	-14.7%	自動車 (乗用車) (2)	21,091	13,537	3.2%	-35.8%
衣料品 (3)	30,803	23,945	9.1%	-22.3%	小麦 (6)	9,233	13,505	3.2%	46.3%
リン酸 (5)	13,584	11,383	4.3%	-16.2%	天然ガス (4)	13,243	11,471	2.7%	-13.4%
タコ・イカ・貝類 (8)	7,161	7,359	2.8%	2.8%	電気ケーブル類 (ワイヤーハーネスを含む) (5)	12,393	9,104	2.2%	-26.5%
リン鉱石 (7)	7,311	7,338	2.8%	0.4%	穀物 (小麦を除く) (9)	6,245	8,136	1.9%	30.3%
トマト (生鮮、冷蔵) (6)	7,542	7,276	2.8%	-3.5%	航空機部品 (7)	8,169	7,359	1.7%	-9.9%
イワシ・サバ類 (罐詰等) (9)	5,883	6,006	2.3%	2.1%	石炭および石炭製品 (8)	7,763	6,061	1.4%	-21.9%
半導体デバイス (10)	4,368	2,839	1.1%	-35.0%	油脂 (10)	5,344	5,489	1.3%	2.7%
砂糖 (11)	1,936	2,716	1.0%	40.3%	輸入電力 (11)	149	215	0.1%	44.3%
合計 (その他含む)	284,496	262,795	100.0%	-7.6%	合計 (その他含む)	490,953	422,278	100.0%	-14.0%

〔注〕 2019、2020年は暫定値。品目のカッコ内は2019年順位。
〔出所〕 モロッコ為替局

表2 モロッコの主要国・地域別輸出入<通関ベース>

	輸出 (FOB)					輸入 (CIF)			
	2019年		2020年			2019年		2020年	
	金額	金額	構成比	伸び率		金額	金額	構成比	伸び率
スペイン (1)	68,594	62,723	23.9%	-8.6%	スペイン (1)	76,411	64,344	15.2%	-15.8%
フランス (2)	62,065	57,206	21.8%	-7.8%	中国 (3)	49,816	51,495	12.2%	3.4%
イタリア (3)	13,145	11,580	4.4%	-11.9%	フランス (2)	59,944	50,637	12.0%	-15.5%
インド (7)	8,224	11,299	4.3%	37.4%	米国 (4)	36,252	26,527	6.3%	-26.8%
ブラジル (6)	8,638	10,842	4.1%	25.5%	トルコ (6)	25,629	23,079	5.5%	-9.9%
米国 (4)	11,183	9,366	3.6%	-16.2%	ドイツ (7)	24,261	22,369	5.3%	-7.8%
ドイツ (5)	9,013	8,572	3.3%	-4.9%	イタリア (5)	26,345	21,909	5.2%	-16.8%
オランダ (8)	7,556	8,290	3.2%	9.7%	ロシア (9)	13,120	15,411	3.6%	17.5%
トルコ (10)	6,275	5,711	2.2%	-9.0%	ポルトガル (8)	13,559	11,131	2.6%	-17.9%
英国 (9)	6,996	5,375	2.0%	-23.2%	サウジアラビア (10)	11,768	8,518	2.0%	-27.6%
合計 (その他含む)	284,496	262,795	100.0%	-7.6%	合計 (その他含む)	490,953	422,278	100.0%	-14.0%

〔注〕 2019、2020年は暫定値。国名のカッコ内は2019年順位。
〔出所〕 モロッコ為替局

■対内直接投資は20.0%減、フランスが最大の投資国

為替局によると、2020年の対内直接投資額（報告・届け出ベース、フロー）は275億2,500万MADとなり、前年比で20.0%減少した。業種別では、製造業が最大となり91億1,600万MAD（構成比33.1%、28.1%減）、次いで不動産が59億5,000万MAD（21.6%、15.9%減）だった。この2業種で対内直接投資の過半を占める。

国別では、フランスが前年に続きモロッコへの最大の投資国となり（2018年はアイルランドが1位）、投資額は95億4,300万MAD（構成比34.7%、前年比22.0%減）、次いでアラブ首長国連邦が前年に続き2位で、投資額は23億2,400万MAD（8.4%、12.0%減）となった。アジアでは、日本からの投資が100万MADと前年の2億3,900万MADから大きく減った。中国は3億9,200万MAD（前年比8.0%減）、韓国が1億3,200万MAD（前年比89.0%減）となっている。

モロッコの対外直接投資額は77億7,300万MADとなり、前年比29.0%減となった。投資先は前年に続きコートジボワールが1位、次いでアラブ首長国連邦、カメルーン、フランス、モーリシャス、ルクセンブルクと続く。業種別では主に銀行、エネルギー資源、工業、通信となり、投資総額の67.0%を占める。モロッコ政府は、同国が将来有望なアフリカ市場への玄関口であり、アフリカへの輸出と投資のハブとして優位な立地にあることを強調しており、特にフランス語圏アフリカへの投資が目立つ。

■日・モロッコ投資協定、租税条約に署名も未発効

日本の貿易統計（通関ベース）によれば、2020年の対モロッコ貿易は、輸出が前年比12.9%増の2億2,443万ドル、輸入が11.2%増の2億9,848万ドルだった。日本の対モロッコ貿易は7,404万ドルの貿易赤字となった。日本の最大の輸出品目は前年に続き自動車（乗用車、バス・トラック）で構成比29.5%、前年比12.6%増だった。輸入では、食料品（主に魚介類）が構成比61.9%を占め、主要貿易品目は例年通りとなった。

両国は2020年1月にラバトにて「日・モロッコ投資協定」および「日・モロッコ租税条約」に署名した。発効については、それぞれの国内手続き・承認を経て、相手国側に通告する必要があるが、日本は2020年5月13日の参院本会議にて承認が行われ、モロッコに通告済みだ。モロッコは2020年11月に閣議で承認されたが、日本への通告が行われておらず、今後の通告が待たれる。

主要経済指標

	2018年	2019年	2020年
①人口：3,595万人（2020年）			
②面積：44万6,550km ²			
③1人当たりGDP：3,158米ドル（2020年）			
④実質GDP成長率（%）	3.1	2.6	-6.3
⑤消費者物価上昇率（%）	1.9	0.2	0.7
⑥失業率（%）	9.5	9.2	11.9
⑦貿易収支（100万モロッコ・ディルハム）	△ 190,170	△ 192,414	△ 147,185
⑧経常収支（100万モロッコ・ディルハム）	△ 58,368	△ 47,317	△ 15,987
⑨外貨準備高（グロス）（100万モロッコ・ディルハム）	23,550	25,330	34,653
⑩対外債務残高（グロス）（100万モロッコ・ディルハム）	474,598	501,392	574,093
⑪為替レート（1米ドルにつき、モロッコ・ディルハム期中平均）	9.39	9.62	9.5

〔出所〕①④～⑥：モロッコ高等計画委員会、②⑨：世界銀行、③⑪：IMF、⑦⑧：モロッコ為替局、⑩：モロッコ経済・財政・行政改革省

（お問い合わせ先）

海外調査部 中東アフリカ課

ORH@jetro.go.jp